資料４－２

②福祉関係団体等

地域福祉計画の策定に向けたアンケート調査

～ご協力のお願い～

皆様には、日頃より市政の推進に対して、温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、寝屋川市では、令和３年３月に「第４次寝屋川市地域福祉計画」を策定し、お住まいの地域における助け合いや支え合いの仕組みづくり、福祉活動などの支援・育成などに努めてきましたが、令和７年度をもって計画期間が終了いたします。

これに伴い、次期計画の策定にあたり市内において福祉活動等を行っている皆様を対象に、地域を取り巻く環境や地域福祉に対するお考えなどをお伺いしたく、アンケート調査をお願いすることといたしました。ご多用中のところ誠に恐縮ですが、ご理解・ご協力をたまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、皆様からのご回答内容は統計的に処理し、計画策定及び今後の地域福祉活動推進に向けた基礎資料として使用いたします。個々の調査票を公表したり、調査目的以外に使用することはありません。

令和６年９月

寝屋川市

＜ご記入に当たってのお願い＞

1　この調査票は、寝屋川市内で地域福祉に関わる活動・事業に取り組んでいる約600の団体にお願いしております。

2　各質問には、**令和６年９月１日現在**の状況でお答えください。

3　質問への回答は、あてはまる番号に○をつけたり、記入欄に直接ご記入いただくものがあります。質問によって選んでいただく数を「１つ」「いくつでも」などと指定しています。

4　記入が終わりましたら、記入漏れや記入ミス等がないか確認していただいた上で、同封の返信用封筒に入れて、**９月　日（　）までに**投函してください。

5　次のアドレスまたは二次元バーコードからインターネットを通じてご回答いただくことも可能です。（調査票の返送は不要です）

https://enquete.cc/q/neyagawa_wg

この調査についてのご質問などは、下記へお問い合わせください。

寝屋川市　福祉部　福祉総務課

電　話：０７２－８３８－０１７１（直通）　ファックス：０７２－８３８－９８００

E-mail:fukushi@city.neyagawa.osaka.jp

貴団体について

問１　貴団体に関して、あてはまるものを選んで番号に○をつけてください。

①団体の形態	１　法人格なし（任意団体） ２　特定非営利活動法人（ＮＰＯ） ３　社会福祉法人 ４　その他（　　）
②団体の規模（構成員の数）	１　10人未満　　２　10～20人未満　　３　20～50人未満 ４　50～100人未満　　５　100人以上

問２　どのような分野の活動をされていますか。（○はいくつでも）

１　高齢者の支援	２　障害者（児）の支援
３　子どもの育成や子育て家庭の支援	４　健康づくり
５　地域の清掃・美化	６　まちの活性化
７　防犯・交通安全対策	８　防災対策や災害時の支援
９　環境の保護	10　生涯学習・スポーツの指導・援助等
11　人権の擁護	12　その他（　　）

問３　どのくらいの期間、活動されていますか。（○は１つ）

１　３年未満	２　３～５年未満	３　５～10年未満
４　10～15年未満	５　15年以上	

問４　寝屋川市内において現在取り組んでいる活動がありますか。（○はいくつでも）

１　話し相手・相談相手	２　外出等の介助
３　子どもの遊び相手	４　趣味・レクリエーションの指導
５　住民同士の交流活動	６　福祉に関する情報提供
７　高齢者関係の施設訪問	８　障害者（児）関係の施設訪問
９　生活困窮者への援助活動	10　ひとり親世帯への援助活動
11　児童・青少年に関する活動	12　町会・自治会活動
13　地域の清掃・美化活動	14　健康づくりに関する活動
15　高齢者の仲間づくり	16　文化・趣味のサークル活動
17　その他（　　）	

問５　現在、連携・協力関係にある団体、機関等はありますか。（○はいくつでも）

1　自治会	2　地域協働協議会
3　校区福祉委員会	4　民生委員・児童委員
5　老人クラブ	6　コミュニティソーシャルワーカー
7　地域支え合い推進員	8　ボランティア団体
9　ＮＰＯ法人	10　福祉施設・サービス事業所
11　医療機関	12　商店街・スーパー等
13　企業	14　保育所(園)・幼稚園・認定こども園
15　小・中学校	16　高校・大学
17　地域包括支援センター	18　地域子育て支援拠点
19　社会福祉協議会	20　公民館・コミュニティセンター
21　金融機関	22　市役所
23　その他（　　）	24　特にない

問６　連携・協力関係にある団体、機関等との連携・協力の主な内容等についてお答えください。（○はいくつでも）

1　人材の育成・派遣・交流	2　関連情報の共有・意見交換
3　協議会・部会等の会議への参加	4　サービス提供に当たっての調整
5　支援困難者への対応	6　福祉教育
7　施設開放や行事等の実施	8　ボランティアの受け入れ
9　地域住民との交流・行事への参加	10　共同事業の実施
11　防災対策・災害時の協力応援	12　その他（　　）

◆具体的な内容を差し支えのない範囲でお書きください

問７　今後新たに連携・協力関係を取りたい団体・機関等はありますか。ある場合は活動内容等についてお答えください。（○はいくつでも）

1　自治会	2　地域協働協議会
3　校区福祉委員会	4　民生委員・児童委員
5　老人クラブ	6　コミュニティソーシャルワーカー
7　地域支え合い推進員	8　ボランティア団体
9　ＮＰＯ法人	10　福祉施設・サービス事業所
11　医療機関	12　商店街・スーパー等
13　企業	14　保育所(園)・幼稚園・認定こども園
15　小・中学校	16　高校・大学
17　地域包括支援センター	18　地域子育て支援拠点
19　社会福祉協議会	20　公民館・コミュニティセンター
21　金融機関	22　市役所
23　その他（　　）	24　特にない

◆具体的な内容を差し支えのない範囲でお書きください

問８　団体の活動情報をどのように発信していますか。（○はいくつでも）

1　市の広報誌
2　社会福祉協議会の広報誌
3　チラシやパンフレットの配布
4　ホームページ
5　ＳＮＳ（Facebook、Instagram、X(旧Twitter)、LINE 等）
6　会員等による口コミ
7　その他（　　）
8　特に発信していない

問９　団体活動を行う上で、困っていること・課題は何ですか。（○はいくつでも）

1　活動のマンネリ化
2　新しいメンバー（または職員）が入らない
3　リーダー（後継者）が育たない
4　市民に情報発信する場や機会が乏しい
5　ニーズに合った活動ができていない
6　活動に必要な情報が得にくい
7　住民の理解や協力が得られない
8　他の団体や活動者との連携が難しい
9　活動に必要な場所、設備の確保が難しい
10　活動資金が足りない
11　個人情報の観点から活動に必要な情報が得られない
12　その他（　　）
13　特にない

◆困っていることや課題となっていること、それに対して貴団体として対応されていること等を差し支えのない範囲でお書きください

問10　避難行動要支援者（高齢者や障害者（児）など自力で避難することが困難な方）への救助活動や支援について貴団体として協力できることは何ですか。
（○はいくつでも）

1	見守り・安否確認	2	血圧測定等の健康チェック
3	家族への連絡	4	要支援者の避難支援
5	炊き出し	6	備蓄物資の保管
7	その他（　　）	8	特にない

地域の状況と地域福祉を進めるための取組について

問11　現在お住いの地域での暮らしに関する環境についてどのように感じていますか。（①～⑬のそれぞれの項目ごとに○は１つ）

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない
①高齢者が暮らしやすい環境	1	2	3	4	5
②障害者（児）が暮らしやすい環境	1	2	3	4	5
③子育てしやすい環境	1	2	3	4	5
④相談窓口とネットワークの充実	1	2	3	4	5
⑤保健や福祉に関する情報の得やすさ	1	2	3	4	5
⑥健康づくりの推進や介護予防	1	2	3	4	5
⑦地域活動への参加のしやすさ	1	2	3	4	5
⑧地域の活動拠点の充実	1	2	3	4	5
⑨子ども、障害者(児)、高齢者の権利を守る環境	1	2	3	4	5
⑩地域の人、団体等とのつながり	1	2	3	4	5
⑪住まいや地域の生活環境	1	2	3	4	5
⑫災害などに対する安全な環境	1	2	3	4	5
⑬犯罪などに対する安全な環境	1	2	3	4	5

問12　活動されている中で、地域における地域福祉に対する意識は高まっていると感じますか。（○は１つ）

1　高まっている
2　どちらかといえば高まっている
3　どちらかといえば高まっていない
4　高まっていない

問13　寝屋川市内で日頃気になっていたり、課題と感じていることはありますか。
（○はいくつでも）

1　一人暮らしなど高齢者のみ世帯の安否確認
2　寝たきりや病気、認知症の人及びその家族への支援
3　障害者（児）が地域で自立して生活するための支援
4　障害者（児）に対する地域の理解、交流の促進
5　生活習慣病等を予防するための健康づくりへの取組
6　働きながら子どもを育てることができる環境の整備
7　子どもの教育や将来のことを相談できる環境の整備
8　高齢者、障害者（児）、子どもなどへの虐待防止
9　孤立死（孤独死）の防止
10　ひきこもりの人やその家族への支援
11　家族の介護・介助を行う子ども・若者の支援
12　子育てや経済的な困りごとを抱えるひとり親家庭の支援
13　犯罪や非行の防止
14　災害が発生した際の安否確認や避難誘導
15　管理されていない空き家・空き地の適正な管理
16　振り込め詐欺など消費者被害の防止
17　仕事につけない人への就労支援
18　生活が苦しい世帯への支援
19　社会（地域）から孤立している人の社会（地域）への復帰支援
20　その他（　　）
21　特にない
◆その問題について、貴団体が対応できるもの・対応できないものにはどんなことがあげられますか。差しつかえのない範囲でお書きください。

問14　身近な地域における住民同士の助け合い、支え合いを推進していくためには、市や団体がどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（○はいくつでも可）

1　地域での活動拠点や交流の場の整備
2　地域の助け合い活動の意義と重要性のＰＲ
3　住民同士の助け合い・支え合い活動の場の整備
4　住民同士の助け合い・支え合い活動の調整を行う人材の育成
5　地域における相談支援体制の充実
6　ボランティア団体やＮＰＯ等への支援
7　地域での防災活動の推進
8　成年後見制度等の権利擁護の推進
9　生活困窮世帯の支援
10　その他（　　）

問15　市民が福祉に関する活動にもっと参加するには、市や団体が行うどのような取組が“特に効果的”だと思いますか。（○はいくつでも）

1	多様な活動の情報を提供する	2	活動について気軽に相談できる窓口を増やす
3	知識や技術を身につける研修を増やす	4	参加を呼びかける取組を充実する
5	気軽に参加できる活動を増やす	6	一定の報酬が得られる活動を増やす
7	一緒に活動する仲間やグループをつくる	8	活動のリーダーを増やす
9	活動の立ち上げへの支援を充実する	10	活動拠点の確保や資金の援助を充実する
11	その他（　　）	12	特にない、またはわからない

問16　利用者等で成年後見制度の利用が必要だと考えられる人がいますか。また、そのような人がいる場合で、制度の利用に至っていない人の理由は何ですか。

1　いる　→制度の利用に至っていない理由は何ですか（○はいくつでも）

1　成年後見制度の利用を関係者で検討中
2　申立をする人がいない
3　信頼できる後見人等の候補者が見つからない
4　手続が煩雑
5　利用者の親族が、成年後見制度の利用に反対している
6　利用者自身が、成年後見制度の利用に反対している
7　その他（　　）

2　いない

問17　今後、寝屋川市としてどのような施策に力を入れるべきだと思われますか。
（○はいくつでも）

1　地域の支え合いやボランティアに関する情報発信・啓発
2　幼稚園・学校などにおける福祉教育
3　福祉サービスに関する情報提供
4　気軽に集まれる場の充実
5　住民がお互いに助け合えるまちづくり
6　気軽に相談できる人・窓口の充実
7　健康や生きがいづくりへの支援
8　育児・子育ての支援体制の充実
9　在宅福祉を支えるサービスの充実
10　個人の自立を支援するためのサービスの充実
11　ボランティアやＮＰＯなどの市民活動への支援
12　移動手段（買い物・余暇活動など）の充実
13　権利擁護事業の充実
14　防犯・交通安全・防災体制の充実
15　その他（　　）

問18　社会福祉協議会の活動で、今後充実してほしいものはどれですか。
（○はいくつでも）

1　福祉に関する情報提供、広報活動
2　ボランティア・市民活動の推進
3　災害に備えたまちづくり
4　幅広い年齢層に応じた福祉啓発の取組
5　誰もが安心して過ごせる居場所
6　地域の困りごとなどを話し合う場
7　地域の困りごとに対する助け合いや支え合いの仕組み（見守り、緊急時の対応など）
8　判断能力が低下された方への日常的金銭管理などをお手伝いする取り組み
9　制度のはざまや複数の福祉課題を抱えた方への支援
10　当事者組織・団体の支援（介護者の会、ひとり暮らし高齢者の会、地域貢献委員会など）
11　活動する人や団体のつながりやネットワークの強化
12　その他（　　）

問19　寝屋川市における福祉活動の推進や暮らしやすい地域づくりに向けて、貴団体として現在取り組んでいること、今後新たに取り組んでみたいことがありましたら、自由にお書きください。

◆最後に、地域における福祉活動の推進や暮らしやすい地域づくりに向けたご意見などがありましたら、自由にご記入ください。

◆差し支えなければご記入ください

団体名	
記入者名	（職種）　　（氏名）

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。